

【氏名】 砥上 あゆみ (とがみ あゆみ)

【職位】 助教

【学位】 修士 (教育学、九州大学)

【主な担当科目】 乳児保育Ⅰ・Ⅱ、子ども家庭支援論、保育・教育基礎研究Ⅲ、  
在宅保育、保育実習Ⅰ (施設)、保育実習指導Ⅰ (施設)  
保育実習Ⅲ (施設)、保育実習指導Ⅲ (施設)

【主な研究業績】

○著書等

1. 『実践につながる新しい乳児保育—ともに育ち合う保育の原点がここに』 共著、  
ミネルヴァ書房、2023年
2. 『保育と子ども家庭支援論』 共著、勁草書房、2020年
3. 『0.1.2歳児 絵本とともに のんびり子育て』 共著、自費出版、2018年
4. 『現代の保育と家庭支援論』 共著、学文社、2015年
5. 『わかってる？子どもの気持ち—みんなはじめは子どもだった—』 共著、哺乳行動研  
究所、1999年

○学術論文

1. 砥上あゆみ、自尊感情を育み保育の実践—日常の保育者の言葉かけに着目して—、  
大濠教育研究所研究紀要、2022年度版、pp.37-42 (2022年)
2. 砥上あゆみ・菅原亜紀、保育者養成課程における乳児保育の現状と課題—保育実習後  
のアンケート調査をもとに—、大濠教育研究所研究紀要、2021年度版、pp.21-31  
(2021年)
3. 砥上あゆみ・菅原亜紀・豊辻晴香、保育者の資質を育む体験学習の体系化の試み (1)  
—授業をととした学生の変容に着目して—、純真紀要第60号、15-27 (2020年)
4. 砥上あゆみ、保育の専門性をいかした子育て支援—日常の保育実践に着目して—、  
純真紀要第59号、pp.13-26 (2019年)
5. 砥上あゆみ・菅原亜紀、0-2歳児における絵本の読み聞かせ方法の特質・コミュニケー  
ションに着目して—、純真紀要第58号、pp.69-79 (2017年)

6. 砥上あゆみ・菅原亜紀、言語表現の基礎を培う 0-2 歳児の絵本の読み聞かせ：講座における親子への支援をとおして、純真紀要第 57 号、pp.77-88 (2016 年)
7. 砥上あゆみ、保育者の専門性と子育て支援者としての役割、純真紀要第 55 号、pp.95-102 (2014 年)
8. 砥上あゆみ、青年期における「親性準備性」に関する研究～保育士養成課程の学生の意識調査をもとに～、純真紀要第 54 号、pp.47-56 (2013 年)
9. 徳安敦・松尾麻紀・砥上あゆみ、感性と表現にかかわる保育内容において 継続的な活動の重要性を認識するカリキュラム、純真紀要第 52 号、pp.23-36 (2011 年)

○社会活動

- ・社会福祉法人 信愛育成会 評議員 (2019 年～)
- ・福岡市南区大学公開講座講師「のんびり子育て ホッと一息～子育てに絵本を～」(2015 年)
- ・福岡市私立保育士会博多区グループ研修講師 (2014・2015 年度)  
研究発表テーマ「子ども・保護者への保育者の言葉かけの本質」
- ・福岡市南区出前講座 (大学版) 派遣講師「子育てに絵本を」(2011 年～)
- ・高大連携授業 (藤蔭高校保育コース) 派遣講師